

2022 年 5 月 16 日

株式会社日本政策投資銀行

株式会社北陸銀行

福井鋌螺（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく協調融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺 一、以下「DBJ」）及び株式会社北陸銀行（頭取：庵 栄伸、以下「北陸銀行」）は、福井鋌螺株式会社（本社：福井県あわら市、代表取締役社長：打本 幸雄、以下「当社」）に対し、「DBJ 環境格付」に基づく協調融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、1959 年創業の精密鍛造パーツメーカーです。直径 2 ミリ以下の微小精密パーツ分野では 7 割以上の国内シェアを有しており、近年では自動車部品に多く採用され、特に電気自動車やハイブリット車のバッテリー電極を生産しています。

当社は、製造工程における CO₂ 排出や資源効率の点で環境負荷が少ない冷間鍛造(*)技術を用いて顧客企業のカーボンニュートラル推進に貢献するとともに、北陸最大級の自家消費型太陽光発電設備を導入すること等により自社の環境負荷低減にも積極的に取り組んでいます。

DBJ が実施した今回の格付評価においては、環境課題解決と企業価値向上を両輪的に進めていくとする当社姿勢の現れとして、以下の点を高く評価しました。

- (1) ISO14001 に基づき社内横断的な環境マネジメント体制を構築し、使用電力を中心に環境負荷データの全社的な集約とフィードバックを行うことにより、設備運用改善に努めているほか、自家消費型太陽光発電設備の導入等を通じて斯業の重要な環境課題である CO₂ 排出量削減に向けた取り組みを着実に推進している点。
- (2) 環境負荷が少ない冷間鍛造による加工方法をコア技術として有しており、同技術での製造が難しいとされる精密加工分野においても、独自のノウハウや顧客企業との共同開発により、その製造を可能とするなど、収益拡大と顧客環境課題の解決に向けて、注力している点。

DBJ 及び北陸銀行は、北陸地域における SDGs 推進及び持続可能な社会実現に向けた取り組みを今後とも積極的にサポートしてまいります。

【お問い合わせ先】

日本政策投資銀行 北陸支店 業務課	電話番号	0 7 6 - 2 2 1 - 9 8 7 6
北陸銀行 金津支店	電話番号	0 7 7 6 - 7 3 - 1 1 2 2

(別紙)

(*)「冷間鍛造」とは、熱を加えず常温のまま圧力を加えて金属を成形する加工方法であり、寸法精度が安定するため複雑難形状の高速加工が可能。製造途中に材料の削り屑（金属廃棄物）が殆ど発生しないため、CO₂削減や原材料有効利用等の環境負荷低減が期待される。

■ 当社の自家消費型太陽光発電



事業所	細呂木事業所第 1 棟	加賀工場
導入	2021 年 3 月	2022 年 2 月
パネル設置容量	822kW	581kW
パネル枚数	2,418 枚	1,548 枚
年間 CO ₂ 削減量	422t	297t

※年間 CO₂ 削減量は、CO₂ 排出係数：498g-CO₂/kWh で算出した場合の数値

※初年度の自家消費発電量を、細呂木事業所：847 千 kWh・加賀工場：597.3 千 kWhと想定

以上